

新型コロナウイルス感染症に係る PCR検査拡大・治療体制拡充・休業補償等を求める緊急署名

内閣総理大臣 安倍晋三 様

【趣旨】

新型コロナウイルス感染拡大を防ぎ命を守るためにPCR検査の拡大と治療体制の確保・拡充が緊急に求められています。また十分な医療が受けられるよう病院の整備拡充が急がれます。

すべての国民の基本的な人権と生活を守るために、生活保障・休業補償を速やかに条件を付けずに給付することが必要です。全省庁の予算執行を見直し、とりわけ膨大な防衛予算を凍結し、コロナ対策費用に充当することを求めます。

【請願事項】

1. 「発熱外来センター」の設置を促進するとともに医師が必要と認めたすべての人が迅速にPCR検査を受けられる体制(ドライブ・スルー方式やウォーク・スルー方式など)を早急に確立すること。全国で1日10万件検査できる機器・試薬・人員を早急に確保すること。
2. 感染者の中で無症状・軽症者が隔離療養できる施設を全国に整備し、院内感染を防止した十分な医療を受けられるよう病床確保や感染症病棟などの病院の緊急の整備拡充とそのための大幅な予算措置を行なうこと。
3. 新型コロナウイルス感染症問題で解雇、休業などを余儀なくさせられた者に対し、正規・非正規雇用、自営など問わず、直接かつ全面的な生活保障、休業補償及び中小企業に条件を付けず直ちに給付すること。受領申請時の提出書類は最低限とし、詳細な書類は受領後提出することとする。
4. 消費税減税、社会保険料の減免、納税猶予など市民生活維持のため全国的な緊急の措置を行なうこと。
5. アルバイト収入減で困窮する学生を支援するため、授業料の半額免除や一時金支給などの措置を講ずること。
6. 学校休校など各自治体での自主的な判断を徹底させ、再開時には3密を避けるため、1学級20人以下とすること。子どもの給食の確保及び保育所、学童保育所の人員配置など体制整備拡充を行なうこと。
7. マスク、消毒液、フェースガード、防護服等の医療用具をはじめ人工呼吸器、ECMO医療機器の生産拡大・輸入促進を直ちに行ない全国の医療機関に届けること。

(都道府県からお書き下さい。「同上」「〃」等は不可)

氏 名	住 所

呼びかけ団体: 上牧生活と健康を守る会(連絡先: 石丸秀司 ☎0745-32-4698)
[全国生活と健康を守る会連合会 〒160-0022 東京都新宿区新宿5-12-15]